

釈尊七大聖地巡拝 7日間

お釈迦様ゆかりの八大聖地のうちルンビニ（生誕）、ブッダガヤ（成道）、サルナート（初転法輪）、クシナガラ（涅槃）、ラージギル（王舎城）、スラヴァステイー（祇園精舎）、ヴァイシャーリー（猿王奉蜜）の7つのご聖地を参拝します。お釈迦様の歩まれた道、訪れた場所を存分に追体験することができるコースです。

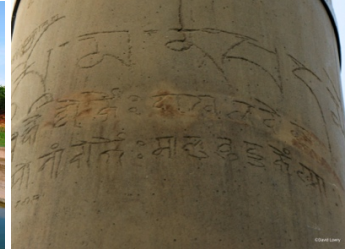
1	各地空港 ⇒ デリー 空路、デリーへ（経由便または直行便） 【デリー泊】
2	デリー → ラクナウ → スラヴァステイー 空路、ラクナウへ スラヴァステイーへ スラヴァステイー参拝（祇園精舎、舎衛城跡など） 【スラヴァステイー泊】
3	スラヴァステイー → 国境 → ルンビニ ネパールとの国境へ 途中、インドが主張するカピラ城跡・ピプラワ見学 国境を越えネパールへ入りルンビニ ルンビニ参拝（マヤ堂、産湯の池、アショーカ王柱） 【ルンビニ泊】
4	ルンビニ → クシナガラ インドとの国境へ 国境を越え再びインドへ入りクシナガラへ クシナガラ参拝（涅槃堂、茶毘塚、最後の説法地跡） 【クシナガラ泊】
5	クシナガラ → ケサリヤ → ヴァイシャーリー → ラージギル ヴァイシャーリーへ 途中、世界最大級のケサリヤ仏塔見学 ヴァイシャーリー参拝（アショーカ王柱、僧院跡、仏舎利塔跡） ラージギルへ 【ラージギル泊】
6	ラージギル → ブダガヤ ご来光に合わせて霊鷲山に登り香室跡参拝 ラージギル参拝（竹林精舎、ピンビサーラ王の牢獄跡、城壁跡） ブッダガヤへ 成道の地・ブッダガヤ参拝 （大菩提寺、聖菩提樹、金剛宝座、アショーカ王柱、スジャータ村など） 【ブッダガヤ泊】
7	ブダガヤ → バラナシ バラナシへ 初転法輪の地・サルナート参拝 （ダメーク塔、迎仏の塔、僧院跡、スリランカ寺院、博物館） 【バラナシ泊】
8	バラナシ ⇒ デリー ⇒ ご来光に合わせてガンジス河にてボートに乗り、沐浴風景や火葬場を見学 空路、デリーを経由し帰国の途へ（直行便または経由便） 【機中泊】
9	各地空港 入国手続きと税関

ルンビニ（生誕の地）

日本人の建築家・丹下健三氏により設計された「ルンビニ・マスタープラン」の中心にルンビニ園があります。釈尊がマヤ夫人の右脇から生まれ出たとされる場所に建つマヤ堂、産湯の池、アショカ王柱、奉献ストゥーパなどが残っています。



マヤ堂



アショーカ王柱の刻文

クシナガラ（涅槃の地）

釈尊が涅槃に入られた地です。釈尊のご遺体は荼毘に付された後に8つに分けられ、それぞれ供養の仏塔が建立されました（ヴァイシャーリー、ラーマグラマなど）。長さ6mの涅槃仏が安置される涅槃堂、荼毘に付された荼毘塚、釈尊が最後に説法した場所、近郊には釈尊にキノコまたは豚肉の食事を供養したチュンダの村があります。



涅槃像



涅槃堂

ヴァイシャーリー（猿王奉蜜の地）

猿王の奉蜜、遊女アンババリの供養、根本分裂、第二結集地といった有名な話が多く残るご聖地です。八分骨仏舎利塔跡、アショーカ王柱、僧院跡、宮殿跡、見返りの丘などがあります。また、仏教と同時期に成立したジャイナ教の開祖・マハーヴィーラの生誕地でもあります。



アショーカ王柱と仏塔跡



仏舎利塔跡

スラヴァステイー（祇園精舎）

釈尊が好まれ、何度も雨安居を過ごされた場所として有名です。祇園精舎（香室跡、アーナンダ菩提樹、僧院跡、沐浴池、瞑想所など）、舎衛城（アングリマールとスダック長者の屋敷跡）が遺跡として残っています。特に朝は荘厳な雰囲気包まれ、ご参拝に最適な時間帯です。



祇園精舎



舎衛城跡